啐啄そったく

１５４号

令和３年９月24日発行

http://www.city.osakasayama.osaka.jp

gakkou@city.osakasayama.osaka.jp

大阪狭山市教育委員会学校教育グループ

まるごとパック学校公開（東小学校）

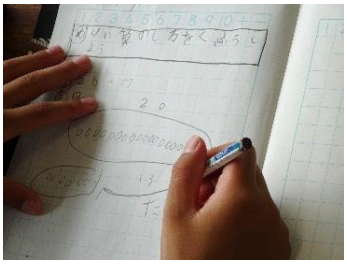
９月７日（火）に行われた東小学校のまるごとパック学校公開。新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、教育委員会事務局のみ参加する形での実施となりました。東小学校では実施に向け、早くから準備をしていました。当日の様子をお伝えします。

大切にする４つの「あ」

東小学校が大切にしている４つの「あ」。「あいさつ」「安全」「あとかたづけ」「安心」。掃除の時間には子どもたちが自分の担当場所を一生懸命きれいにする姿がありました。また、廊下ですれ違う時には、子どもたちの方から自然にあいさつをしていました。

意欲とつながりの授業づくり

今年度東小学校では「意欲とつながりの授業づくり～「たい」と「あい」～」をテーマに校内研究をしています。１学期には鳴門教育大学の泰山裕先生をお招きし、校内研修を行いました。まるごとパックの授業でも考えを言葉や絵、図などで伝え合う活動がありました。２年生の算数の計算のしかたを工夫する学習では、一人で考える時間を十分にとっていました。また、教室の中には考える際に必要な情報（既習の学習内容）がちりばめられており、子どもたちが参考にできるような工夫がありました。



書く力を向上させる授業づくり

狭山中学校区では書く力を向上させる授業づくりに取り組んでいます。東小学校では条件付きで文章を考えたり、書き方の例を子どもに提示したりするなど、低学年から書く力を付ける取組みをしています。

認め合う　学び合う　助け合う　高め合う

東小学校が大切にしている子どもたちの活動「認め合う」「学び合う」「助け合う」「高め合う」。コロナ禍ですが、交流の仕方を工夫しながら子どもたちが互いに学び合い、高め合える活動が行われていました。活動の中で認め合えるからこそ生まれる豊かな表情が教室の中に溢れていました。

授業のユニバーサルデザイン化

東小学校では授業のユニバーサルデザイン化が行われています。音楽の合奏の授業では音楽に合わせて進むデジタル教材の楽譜を使って、曲のテンポや自分のパートを確認していました。演奏が難しい児童も視覚的に曲を感じることで、意欲的に取り組むことができていました。

１人１台のタブレット端末を活用した学習

４年生ではJamboardを活用し自分や友だちのよさを見つけ伝え合いました。Jamboardを活用することで、それぞれが書いたことをすぐに全員で共有することができていました。また、５年生では夏休みの間に育てたイネの記録を確認したり、イネの花を調べたりしていました。６年生ではリレーのバトンパスを動画で撮り、振り返りに生かす学習を行っていました。